



八幡小だより 2月号

令和8年1月30日
八潮市立八幡小学校
児童405名 16学級

感謝の言葉と笑顔があふれる学校

校長 小久江 桂子

早いもので、今年度も残り2か月となりました。厳しい寒さの中でも、子供たちが元気に登校し、校庭に明るい声が響いている様子を、心より嬉しく思います。

この一年、子供たちはたくさんのことに挑戦し、できることを増やしてきました。学校にあふれる笑顔から、その成長を感じています。

朝、校門で交わす「おはようございます」の元気な声、友達と遊んでいる時の楽しそうな表情、できなかったことができた瞬間の誇らしげな顔。毎日、たくさんの笑顔に出会います。



先日、素敵な光景を目にしました。算数の時間、隣の席の友達が悩んでいるのを見て、「ここはこう考えるといいよ」と、優しく声をかけている子がいました。教えてもらった子が「あ、わかった！ありがとうございます！」と、パッと表情を明るくした瞬間、教えた子もまた、嬉しそうな笑顔を見せていました。

これらの笑顔に共通しているのは、「自分の存在を認められている」という安心感です。子供たちが誰かに感謝し、誰かのために笑顔になれるのは、御家庭で愛され、地域で見守られているという確信があるからです。御家庭での温かな支えに加え、地域の方の「おはよう」「気をつけてね」といった一言が、子供たちの安心につながり、笑顔となって表れていると感じています。

「ありがとう」と言える子は、誰かの優しさに気づける子です。そして、その感謝を笑顔で返せる子は、周りを幸せにする力をもっています。子供たちの姿に、私は日々、そう学んでいます。ありがとうございます。

本校は、これからも子供たちがお互いの良さを認め合い、感謝の言葉と笑顔があふれる学校でありたいと考えています。今後も保護者の皆様、地域の皆様と手を取り合い、子供たちの笑顔が輝く学校づくりに邁進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



八幡小のホームページを活用して、随時子供たちの様子を配信しています。
ぜひ、ご覧いただければ幸いです。

←本校ホームページ用 QR コード(読み取るとページに移動します。)